

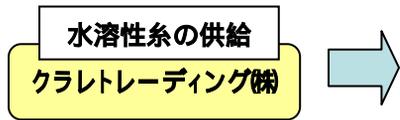
地域	三重県津市	認定日	平成19年12月20日	4 - 19 - 068
事業分類	製造(繊維・同製品)	テーマ分類	日用品	

事業名: 特殊撚糸を用いたふっくらと柔らかく毛羽落ちの少ないタオル地製品の製造・販売事業

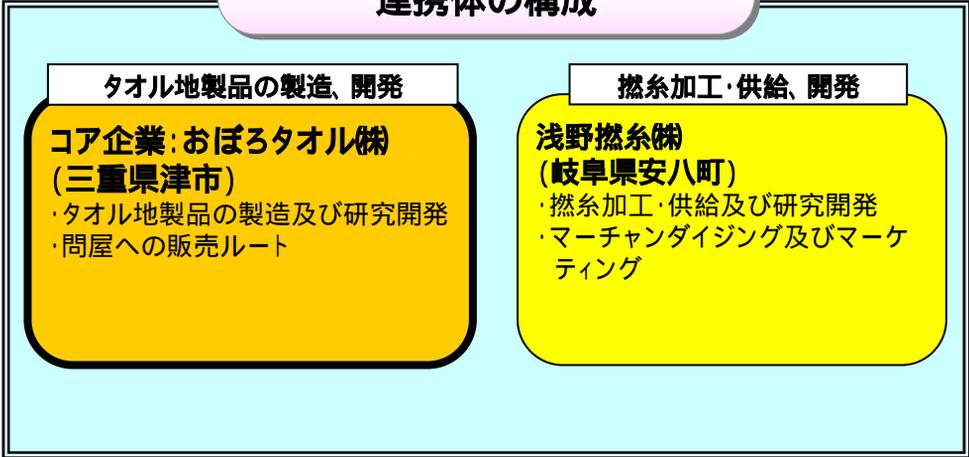
事業概要(新規性、市場性等)

- ・糸の撚りに工夫を凝らした特殊撚糸を用いることで「ふっくらと柔らかい」、「毛羽落ちが少ない」という消費者ニーズを満足させたタオル地製品の製造・販売事業。
- ・通常の一方向にだけ強烈に撚りがかかっている糸で織るタオル地製品は、毛羽落ちはしないが、肌触りの悪い製品となる。当事業は、肌触りを良くするために一方向に強い撚りが掛かっている糸を逆方向に倍の撚りの強さで水溶性の糸と同時に撚る。この糸をタオル生地に織る際、縦糸2本のうちの1本に製品のピイル用として使用している。このタオル生地を90度のお湯に通すことで水溶性の糸は溶けて無くなるが、この際一方向のみに撚りを掛けていた状態に比べ、水溶性の糸が溶けて無くなることで、糸が一気に解放され膨らむため、ふっくらと柔らかくかつ繊維としても強いものとなる。
- ・肌触りがよく吸水性も高いため、ベビー用途などのタオル、女性向けフェイスタオル、タオルケットやバスローブなどの繊維関連製品として市場に投入する。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

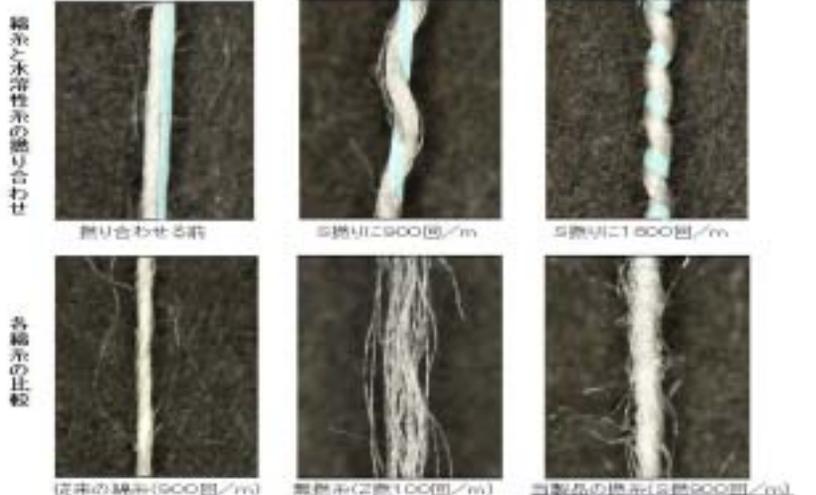
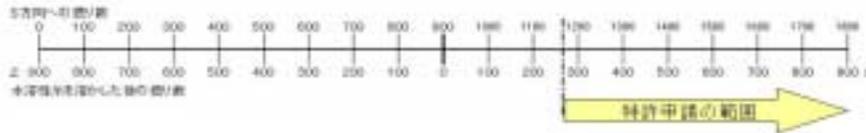
補助金

[同一重量での高比較]



本製品

[本製品の商標]



連携のきっかけ、特徴

- ・燃系加工業を営む浅野燃系株式会社が、クラレトレーディング株式会社との共同により開発した「特殊燃系」工法を、綿糸に応用したことにより「柔らかさやふっくらとした風合い」を生み出すことを発見した。平成18年1月21日に「特殊燃系」からなるパイル地をクラレトレーディング株式会社との共同で特許申請し、商品化が実現可能なタオルメーカーを探していたところ、平成17年10月19日に名古屋市内で開催された百五銀行・十六銀行・名古屋銀行共催のビジネスマッチングに参加していた国内では希少の一貫生産機能を持つおぼろタオル株式会社と出会い、平成18年1月から試作品の製作を開始した。約4,000枚の試作や機能性検査を経て、本製品が類似商品と比較して優位性があることを確認した両社は、連携して事業を行なっていくことを決定した。
- ・他社製品の無燃系タオルは肌触りは良いものの、糸の撚りが少ないため使用を重ねると毛羽落ちしてしまう。本製品はタオル製品にとって重要な“肌触りの良さ”と“毛羽落ちの少なさ”を両立させたもの。
- ・この特殊燃系は収縮性があるため、緩んだ状態になるとくるくる巻き付いたり、途中で切れてしまうと隣の糸と絡み合うといった不具合が織機で織る際に生じたが、コア企業の熟練職人の知識と経験により作業効率の改善が図られ製品化に至った。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	おぼろタオル株式会社 代表取締役 加藤勲次	
所在地	三重県津市上浜町3 - 155	
創業	1908年	
資本金・従業員数	2,500万円	51名
業種	タオル製造業	
T E L	059 - 227 - 3281	
F A X	059 - 228 - 8392	
ホームページ		
e - m a i l		

PR等その他の情報